



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

# 佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020～2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏  
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 72.72%：会員数 49名・出席 27名・欠席 12名・出席規定免除会員 7名・ビジター 1名  
前々回の出席 33名・出席規定免除会員 8名

## 会長挨拶 / 池永 隆司君



皆さんこんにちは。  
先週の例会では、旭川空港RCとの友好クラブ締結について、クラブフォーラムを開催させて頂きましたが、その後、ご異論がないようですので、来週の理事会に諮り前に進めたいと思いますので宜しくお願ひします。

さて、皆様もご存じだとは思いますが、先週は新型コロナウイルス感染の関係で、重大な発表がありました。まずは、今年の7月の開催予定になっております、東京オリンピック・パラリンピックが、新型コロナウイルスの変異株の出現などで厳しい状況が続いており、今年の夏に海外から日本への自由な入国を保証するのは困難として、海外からの一般客の受入れを断念することが正式に決定しました。もう一つ、関東の一都3県に出されていました、緊急事態宣言が21日をもって解除されました。数字的には逼迫度合いが減少しておりますし、やはり経済を動かす必要があるとの判断だと思います。長崎県は観光立県でありますので、これを機に全国から多くの観光客の方々がお見えになると思います。疲弊している経済を立ち直らせるためにも、充分な感染対策をとりながら、経済活動していく必要があるのではなかと思います。ちなみに、ロータリーでは、3月15日に、R I 事務総長から地区を通じて各クラブに、新型コロナ対応について情報&確認として、本年度残りの期間、バーチャル（オンライン）で会合を開くよう「勧告」されております。ただ、クラブの例会及び行事は「クラブ会長・理事会の判断と責任で、決定してください」とありますので、理事・役員の皆様と協議し、感染状況を把握して、充分に感染対策をして開催していきたいと思います。

最後に、今日の卓話は本田会長エレクトによるP E T S報告となっております。いよいよ次年度も動き出しております、本田会長エレクトよろしくお願いします。



## 幹事報告 / 宮崎 正典君

### 1. 例会変更

- \*佐世保東南ロータリーカラブ  
3月31日（水）19時～ しぐれ茶屋  
観桜会のため
- \*ハウステンボス佐世保ロータリーカラブ  
4月27日（火）18時30分～  
ホテルヨーロッパ 吉翠亭 夜例会のため

### 2. 来信

- ガバナーエレクト事務所  
・クラブ奉仕活動事例報告のお願い



## ニコニコボックス

### 池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

佐世保 RC の安福竜介様ご来訪有難うございます。先日、長崎県での桜の満開が発表されました。今日からは東京オリンピックの聖火リレーが福島からスタートしました。859の自治体を巡っていくそうです。私たちの佐世保にもいずれ回ってくると思います。確かに、香月章彦君の奥様が走られるという話を昨年お聞きましたが、今回走られるのでしょうか？東京オリンピックを人生で2度経験される方、初めて経験される方それぞれですが、どちらにしても良いものになるといいですね。本日の例会は本田実会長エレクトの担当となっております。どうぞ宜しくお願いします。

### 田雜 豪裕君

来月の4月1日より、名切地区再整備に着手いたします。九十九島の海に浮かぶ島々というデザインテーマで本来の3月31日までの1年間で作り上げます。市民にとって憩いの場になる広場、そのそばに

は子ども向けの屋内遊び場を建設します。スライダー・ボルダリングが入った船型の複合遊具などを設置し、レストラン・カフェ・オートキャンプ場・地元の特産物を販売する地域物産展・駐車場（330台）等々整備いたします。

## 馬場 貴博君

1人目の孫が20日に無事に卒園致しましたのでニコニコします。

本日の合計	21,000円
本年度の累計	558,000円



## 本日の卓話

### ◆第6回クラブ協議会◆

#### 本田 実 会長エレクト

#### ～会長エレクト研修について～

3月14日(日) ホテルニュー長崎にて次年度会長エレクト研修センターが開催されました。例年であれば会長及び幹事二人で参加の研修ですが、本年度はコロナ感染防止の為会長のみの参加になり、本来ならば一日半に渡って行われる研修が、懇親会も開催されず、13時30分から始まり17時まで、半日間に凝縮されたかたちでの研修となりました。役員は花島ガバナー、塙崎ガバナーエレクト(長崎中央)、ガバナー補佐含めた31名と、56クラブの会長エレクトのみでの研修でした。



最初の研修の中で、国際ロータリー会長のインド：カルカッタ-マハガルロータリークラブ シェカール・メータ氏の紹介があり、国際ロータリーの会長テーマ【奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために】とのもと会長の過去のプロジェクトとして南アジアで1500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムをたちあげたり、インド全土での識字率向上をはかる【TEACHプログラム】の創立にかかり何千もの学校に支援を行って来たことの紹介もありました。

次に、地区研修リーダー(直前ガバナー)千葉憲哉による研修では国際ロータリーとクラブの関係について

1. クラブは国際ロータリーから認証を受けたら対等な関係になる。

クラブは各々定款と細則を持っている、また国際ロータリーも定款と細則があり、各々別の組織なので、対等な関係になり、国際ロータリーの傘下ではないことを強調している。

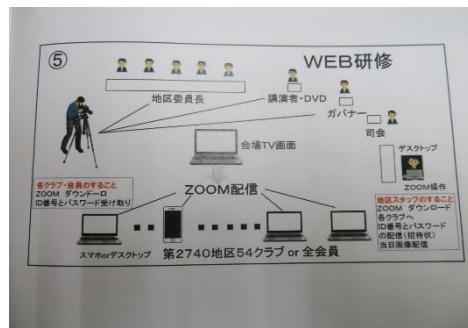
但し、国際ロータリーには4つの目的あり、クラブも共に目的にむかって進む事として

- ① 会員と仲よくすること
- ② 職業倫理を高めること
- ③ 奉仕の理念を実践すること

- ④ 奉仕の理念で結ばれた人で、国際理解、親善、平和を推進すること

## 2. WEB 研修について

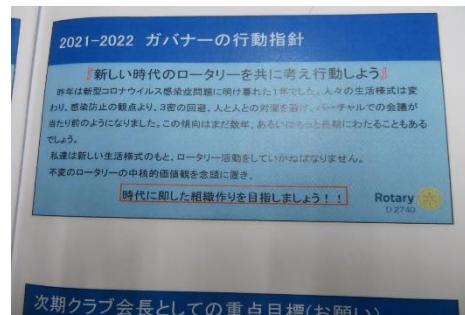
各クラブや会員がZOOMを取得し会議を行うことの推奨がありました。3月14日時点で56クラブ中、例会を開催しているのは16クラブでその内WEBを採用しているのが4クラブである報告もありました。



次に、ガバナーエレクト 塙崎 寛(長崎中央ロータリークラブ)による研修は

### 1. ガバナーの行動指針の発表

【新しい時代のロータリーと共に考え行動しよう】と発表したこと



### 2. 会員増強

国際ロータリーの会長が会員を120万人から130万人に目標を立てたのに伴い2740地区も地区で約181名の増員を行っていきたい発表され 各クラブに3名の増員をお願いされ、その増員も女性会員を増やしてほしいとの要望をされました。



S A A : 田添直記君  
次回例会/4月1日12:30~

